

授業科目名	医療知識Ⅳ		科目コード	203010		
開講クラス	医療事務科	コース	基礎コース	学 年	1 年	
担当教員	西岡 明子		実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 )			
	実務経験内容 病院に6年間勤務し、主に看護業務に従事 実務経験を活かし、解剖学・生理学など医学の基礎知識を理解させる授業を行う					
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間		
	必須・選択・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択必修		単 位 数	1単位		
使 用 テキスト 1	書 名	医療秘書医学シリーズ 基礎医学				
	著 者	小泉 憲司・矢澤 華子 共著				
	出版社	建帛社				
使 用 テキスト 2	書 名	ぜんぶわかる 人体解剖図				
	著 者	坂井 建雄・橋本 尚詞				
	出版社	成美堂出版				
参考図書	公費負担医療の実際					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習					
<授業の目的・目標> ・医療事務者として一定の医学的専門知識と、その知識を活かした保険請求能力を身に付けることを目的とする。 ・メディカルクラーク試験、医療秘書検定試験2級合格を目標とする。						
<授業の概要・授業方針> ・医療事務者として保険請求の際にカルテを読み解き、内容を理解することは重要であるため、医療現場での話など身近な話題、経験談も導入し授業を行う。 ・解剖生理の知識を習得し、一般的な疾病等について、臓器、組織障害のかかる原因、症状について知識を身につける ・医学用語及び簡単な医学英語、看護用語について学び、カルテの内容を理解できるようになる。						
<成績基準・評価基準> ・成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下 ・評価基準 ①小テスト、授業態度、提出物：20% ②期末試験：80%						
<使用問題集・注意事項> ・医療秘書検定試験2級 過去問題集						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・関連科目 「医療事務」、「医師事務作業補助」						

授業科目名		医療知識Ⅳ	
回	授業内容		備考
1	医療秘書検定試験 2 級	出題範囲確認	
2	医療秘書検定試験 2 級	過去問題① 解答・解説	
3	呼吸器の器官と動き、検査		
4	医療秘書検定試験 2 級	過去問題② 解答・解説	
5	呼吸器感染症、肺疾患		
6	医療秘書検定試験 2 級	過去問題③ 解答・解説	
7	循環器系の検査		
8	医療秘書検定試験 2 級	過去問題④ 解答・解説	
9	循環器系の主な疾患		
10	医療秘書検定試験 2 級	過去問題⑤ 解答・解説	
11	消化器系の検査		
12	医療秘書検定試験 2 級	過去問題⑥ 解答・解説	
13	消化器系の主な疾患		
14	医療秘書検定試験 2 級	過去問題⑦ 解答・解説	
15	泌尿器系の検査		
16	医療秘書検定試験 2 級	過去問題⑧ 解答・解説	
17	泌尿器系の主な疾患		
18	医療秘書検定試験 2 級	過去問題⑨ 解答・解説	
19	内分泌系の主な疾患		
20	医療秘書検定試験 2 級	過去問題⑩ 解答・解説	
21	血液中の構成成分とその働き		
22	医療秘書検定試験 2 級	過去問題⑪ 解答・解説	
23	血液の主な疾患		
24	医療秘書検定試験 2 級	過去問題⑫ 解答・解説	
25	免疫系の検査		
26	医療秘書検定試験 2 級	過去問題⑬ 解答・解説	
27	アレルギー・自己免疫疾患の主な疾患		
28	医療秘書検定試験 2 級	過去問題⑭ 解答・解説	
29	脳・脊髄の主な疾患		
30	まとめ		